

○・・・「国家試験で1問出題された項目。問題の選択肢の中にその記載があった項目」  
 ◎・・・「国家試験で2問以上出題された項目。又は、問題の選択肢の中に記載が2つ以上あった項目」  
 網掛けの色  
 グレー：1日目(必須・理論問題)で出題された分野  
 オレンジ：2日目に出現されるとメディセレが予想する分野

【衛生】

大項目	中項目	小項目	小項目の例示	97回	98回	99回	100回	101回1日目	オレンジブック4 参照ページ		
健康	栄養と健康	栄養素	栄養素（三大栄養素、ビタミン、ミネラル）それぞれの役割	◎	◎	◎	○	◎	2		
			各栄養素の消化、吸収、代謝のプロセス	◎			○		20		
			食品中のタンパク質の栄養的価値（栄養価）				○		35		
			エネルギー代謝に関わる基礎代謝量、呼吸商、推定エネルギー必要量		○		○		38		
			食事摂取基準		○	○	○	○	43		
			日本における栄養摂取の現状と問題点				○		55		
		食品の品質と管理	食品が腐敗する機構	食品が腐敗する機構		◎					90
				油脂が変敗する機構と変質試験				○		94	
				食品の褐変現象（主な反応と機構）					○	98	
				食品の変質を防ぐ方法（保存法）				○		100	
				食品成分由来の発がん物質、その生成機構		◎			○	102	
				代表的な食品添加物、その働き	○		○	○	○	105	
			食中毒	代表的な細菌性・ウイルス性食中毒、原因微生物の性質、症状、原因食品、予防法	食品添加物の法的規制と問題点	○					116
					主な食品添加物の試験法						120
					代表的な保健機能食品、その特徴			◎	◎		129
				食中毒の種類、発生状況	アレルギー原因食品の法的規制			◎		○	136
					遺伝子組換え食品の現状と問題点					○	138
					食中毒の種類、発生状況					○	169
	社会・集団と健康	保健統計	集団の健康と疾病の現状を把握する上での人口統計の意義	代表的なマイコトキシン、それによる健康障害					○	188	
				化学物質（重金属、残留農薬など）による食品汚染と健康障害				○		192	
				集団の健康と疾病の現状を把握する上での人口統計の意義			○			207	
				人口動態と人口動態				◎		208	
		健康と疾病をめぐる日本の現状	死因別死亡率の変遷	国勢調査の目的と意義	○	◎				215	
				死亡に関する指標の定義と意義	◎	○	◎	○		216	
				人口の将来予測に必要な指標、その意義	○				○	224	
				日本の人口推移と将来予測			◎			240	
		疫学	疾病予防における疫学の役割	高齡化と少子化の問題点							241
				疾病の成因（宿主要因と環境要因）			○			246	
				疫学の種類（記述疫学、分析疫学など）とその方法	◎	◎			○	247	
				患者・対照研究の方法の概要とオッズ比の計算	◎				○	250	
				要因・対照研究（コホート研究）の方法の概要と相対危険度、寄与危険度の計算				○		254	
				医薬品の作用・副作用の調査における疫学的手法の有用性						258	
	疾病の予防	健康とは	健康と疾病の概念の変遷とその理由	疫学データを解釈する上での注意点	○					260	
				世界保健機構（WHO）の役割			◎			273	
		疾病の予防とは	疾病の一次、二次、三次予防	疾病の予防における予防接種の意義	○				○	288	
				新生児マスキングの意義、代表的な検査項目			◎			289	
				疾病の予防における薬剤師の役割				○		292	
				現代における感染症（日和見感染、院内感染、国際感染症など）の特徴			◎	○	○	301	
		感染症の現状とその予防	新興感染症および再興感染症	一、二、三類感染症および代表的な四、五類感染症、分類の根拠			◎	◎	◎	○	310
				母子感染する疾患、その予防対策				○	○	○	330
				性行為感染症、その予防対策と治療	○			○	○	332	
				予防接種法の定める定期予防接種の種類、接種時期			◎	◎	○	333	
生活習慣病の種類とその動向				○	◎		◎		355		
生活習慣病のリスク要因					◎				363		
職業病とその予防		食生活や喫煙などの生活習慣と疾病	主な職業病、その原因と症状	◎	◎	◎	○		364		
				◎					376		
環境	化学物質の生体への影響	化学物質（乱用薬物を含む）の代謝・代謝的活性化	代表的な有害化学物質の吸収、分布、代謝、排泄の基本的プロセス					○	392		
			第一相反応に関わる代謝、代謝的活性化	○	◎				396		
			第二相反応に関わる代謝、代謝的活性化	◎	◎		○	○	406		
		化学物質による発がん	発がん性物質などの代謝的活性化の機構	変異原性試験（Ames試験など）の原理と実施法	◎		○			424	
				発がんのイニシエーションとプロモーション	○			○		428	
				代表的ながん遺伝子、がん抑制遺伝子、その異常とがん化	○					430	
	化学物質の毒性	化学物質の毒性を評価する主な試験法	肝臓、腎臓、神経などに特異的に毒性を示す主な化学物質			◎	○			447	
			代表的な有害化学物質（重金属、農薬、ダイオキシン類など）の急性・慢性毒性の特徴			◎		◎	448		
			重金属や活性酸素種による障害を防ぐための生体防御因子	○		○			476		
			毒性評価に必要な指標（量-反応関係、閾値、NOAELなど）						444		
			化学物質の安全摂取量（1日許容摂取量など）						444		
			有害化学物質の人への影響を防ぐための法的規制	◎		○	○	○	478		
	内分泌かく乱化学物質						485				

○・・・「国家試験で1問出題された項目。問題の選択肢の中にその記載があった項目」  
 ◎・・・「国家試験で2問以上出題された項目。又は、問題の選択肢の中に記載が2つ以上あった項目」  
 網掛けの色  
 グレー：1日目(必須・理論問題)で出題された分野  
 オレンジ：2日目に出現されるとメディセレが予想する分野

【衛生】

大項目	中項目	小項目	小項目の例示	97回	98回	99回	100回	101回1日目	オレンジブック4 参照ページ		
	電離放射線の生体への影響	化学物質（乱用薬物を含む）による中毒と処置	代表的な中毒原因物質（乱用薬物を含む）の中毒症状、作用器官、解毒処置法	◎	○	◎	○		514		
			代表的な中毒原因物質（乱用薬物を含む）の分析法	◎	○	○	○	○	533		
		電離放射線被曝における線量と生体損傷の関係（体外被曝・体内被曝）	人に影響を与える電離放射線、主な放射性核種（天然・人工）		◎			○	○	550	
			電離放射線被曝				◎	○		551	
			電離放射線および放射性核種の標的臓器・組織、その感受性の差異			○		○		555	
			電離放射線の生体影響に変化を及ぼす因子（酸素効果など）			○		○		556	
			電離放射線を防御する方法							557	
		非電離放射線の生体への影響	電離放射線の医療への応用	○		○	○			557	
			非電離放射線の種類							568	
			紫外線の種類、その特徴と生体への影響					○		569	
			赤外線の種類、その特徴と生体への影響							570	
		生活環境と健康	地球環境と生態系	地球環境の成り立ち				○			576
				生態系の構成員、その特徴と相互関係							578
				生態系の一員である人の健康と環境				○			582
	地球規模の環境問題の成因、人への影響			○	○		◎	○		583	
	食物連鎖、生物濃縮			◎		○				593	
	化学物質の環境内動態と人への影響				○			○		595	
	水環境		原水の種類、特徴							○	615
			水の浄化法								619
			水の塩素処理の原理と問題	◎		○					622
			水道水の水質基準の主な項目と測定法	○	◎	○	◎				627
			下水処理・排水処理の主な方法	◎				○			635
			水質汚濁の水域ごとの主な指標、その意味					○			646
			DO, BOD, CODの測定法	○	◎			○	○		646
			富栄養化の原因、問題点、対策				○			○	653
	大気環境	空気の成分					○			677	
		主な大気汚染物質、その推移と発生源	◎		◎	◎	○			681	
		主な大気汚染物質の濃度の測定と健康影響	◎	◎	◎					681	
大気汚染に影響する気象要因（逆転層など）				○			○		691		
室内環境	室内環境を評価するための代表的な指標とその測定	○	◎	○	○	○			710		
	室内環境と健康との関係	○	○						714		
	室内環境保全における注意点	○							715		
	シックハウス症候群	○		○	○				716		
廃棄物	廃棄物の種類	○	○	○					728		
	廃棄物処理の問題点、その対策			○					730		
	医療廃棄物の安全な廃棄と処理			○					733		
	マニフェスト制度			○	○				737		
	PRTR法	○				○			738		
環境保全と法的規制	典型七公害とその現状								752		
	環境基本法の理念			○					754		
	大気汚染防止のための法的規制	○	○			○			678		
	水質汚濁防止のための法的規制					○			641		